

# 日本興亜9条の会たより

No.38

日本興亜9条の会事務局発行

(連絡先) 和田典彦

2024

090-6523-1351

/04

nrhkwd1951@yahoo.ne.jp

## 憲法9条を活かし

# 戦争ではなく平和の準備を

能登半島地震と羽田の航空機事故、衝撃的な出来事で2024年は明けました。能登半島では今なお多くの被災者の方々が不自由な生活をされていることに心が痛みます。

政治の世界では、自民党の政治資金パーティーをめぐる裏金問題・金権政治への国民の怒りと不信が大きく広がっています。自民党の派閥ぐるみの裏金作りは政治資金規正法に違反する組織的犯罪であり、金権腐敗根絶のための原因究明が急務です。にもかかわらず、派閥の解消や政倫審に一部の幹部を出席させるという姑息な手段で幕引きを図ろうとしており、真相の解明にはほど遠いありようです。結果、毎日新聞の調査によれば岸田内閣の支持率は、2月14%、3月17%と2か月連続で2割を割り込む状況で、もはや「死に体」と言って過言ではありません。



そうした中でも、戦争する国家づくりへの準備は着々と進められています。「安全保障3文書」を閣議決定し、「敵基地攻撃能力保有」の名の下、5年間で43兆円の軍事費という大軍拡への道を突き進んでいます。宮古島、奄美大島、石垣島に続き、沖縄本島でも自衛隊勝連分屯地に12式地对艦ミサイルが配備されようとしていること、日英伊共同開発の次期戦闘機の第三国輸出や殺傷兵器の輸出解禁、墜落原因の究明が進まないままのオスプレイ飛行再開など、「アメリカいいなり」の政治の暴走が、日本とアジアの平和と安定を脅かし、偶発的な戦争に巻き込まれる危険性を増大させています。相手に恐怖を与えるのではなく、安心を供与する外交がいま求められています。戦争の準備ではなく、平和の準備こそが憲法9条をもつ日本がなすべき役割です。

そうした中でも、戦争する国家づくりへの準備は着々と進められています。「安全保障3文書」を閣議決定し、「敵基地攻撃能力保有」の名の下、5年間で43兆円の軍事費という大軍拡への道を突き進んでいます。宮古島、奄美大島、石垣島に続き、沖縄本島でも自衛隊勝連分屯地に12式地对艦ミサイルが配備されようとしていること、日英伊共同開発の次期戦闘機の第三国輸出や殺傷兵器の輸出解禁、墜落原因の究明が進まないままのオスプレイ飛行再開など、「アメリカいいなり」の政治の暴走が、日本とアジアの平和と安定を脅かし、偶発的な戦争に巻き込まれる危険性を増大させています。相手に恐怖を与えるのではなく、安心を供与する外交がいま求められています。戦争の準備ではなく、平和の準備こそが憲法9条をもつ日本がなすべき役割です。

## 深まり広がる共闘

## 職場九条の会

損保9条の会と商社九条の会が呼びかけ人となり「職場九条の会共同行動実行委員会」が発足してから一年余りが経過しました。この間、共同街頭宣伝・署名行動を3回（新宿駅西口、渋谷駅ハチ公前、新宿駅東口アルタ前）実施。毎回、それぞれ50～60名が参加し、共同ビラも合計2,000枚近くを配布。外国人を含め多くの方の共感をよんでいます。



ひき続き4月13日に新宿駅東口アルタ前で4回目の共同街頭宣伝行動を予定しています。

また4月5日には合同の「横須賀米軍・海上自衛隊

基地見学会」を企画したり、それぞれの講演会に相互に参加し合うなど、お互いの交流も深まっています。

## 毎月19日は欠かさず 国会前行動、9年目

2015年9月19日、安保法制（＝戦争法）が強行成立。以来毎月19日、国会前に市民が集まり、この日を決して忘れない、法制廃止、憲法を守り生かそうと声を上げ続け、今年3月で第100回目を迎えました。主催は総がかり行動実行委員会、9条改憲NO!全国市民アクション。

損保9条の会は、コロナ禍で開催できなかった時期を除き、暑さ寒さにも負けず、雨や強風・雪の日も欠かさず参加を続けています。皆さまもぜひ参加し、一緒に声を上げましょう。

# さあ正念場、みんなで参加 5・3憲法大集会



憲法集会は今年で10周年を迎えました

武力で平和はつukれない!  
とりもどそう 憲法いかす政治を  
第10回  
2024 憲法大集会

5・3 金・休  
開演 11:00 / パレード開始 14:30  
有明防災公園  
東京都海浜広域防災公園

主催：平和といのちと人権を！5・3憲法集会実行委員会  
info@kenpo2024.jp  
https://kenpo2024.jp/information/2024/  
共催：戦争をさせない・9条を守る会（戦争防止国際運動実行委員会）  
9条を守る会 NO1 全国市民アクション（info@9kaikano.com）  
戦争をさせない1000人委員会（03-3526-2928）  
憲法9条を守る会（実行委員会）（03-3221-4668）  
戦争する国づくりストップ！憲法を守る・いっしょに市民センター（03-5842-5811）  
九条の会（03-3221-5675）

早めに到着し、オープニング(12:30)、開会(13:00)を待ちながらお昼をご一緒しませんか

◆お弁当・飲み物やレジャーシート、折りたたみ椅子などをご持参下さい。

- 会場内の通路沿いに「集合場所」を確保しています。  
「損保9条の会」のぼり（青色に白抜き文字）を目印に。
- 「有明口」と「有明口正面通路突き当たり付近」の2か所に「損保9条の会」のぼり（青色に白抜き文字）を立て、ご案内します。  
（「有明口」は下記案内図の ◀ マーク地点です）

- 会場へのご案内や「集合場所」のぼり掲示は 12:40 頃には終了します。

12:15 頃までには「有明口」入口を通過下さい。

特に開会後は会場内でののぼり掲示が制約され、目印が無くなる可能性大です。ぜひ早めのご来場をお待ちします。

◆終了後は、任意参加の懇親会を有楽町駅近くで企画しています。

## アクセスマップ

### 【電車】

- ・りんかい線「国際展示場」駅、徒歩4分
- ・ゆりかもめ「有明」駅、徒歩2分

### 【都バス】

- ・門19甲系統「がん研有明病院前」バス停、徒歩2分
- ・東16系統「有明二丁目」バス停、徒歩7分



## 2023/10/21 (土) 損保9条の会 第20回講演会報告

ご報告が遅くなりましたが、一橋大学名誉教授の渡辺治さんが「改憲と大軍拡で日本とアジアの平和はつくれるのか？—いま改めて憲法の力を考える—」と題する講演を行い、東京都北区「北とぴあ」に集まった164名（うち日本興亜からの参加者は16名）が熱心に受講しました。

岸田政権が突き進める戦争準備の道は、日本が戦争に巻き込まれる非常に危険な状況にあるけれど、憲法9条が集団的自衛権の行使を許さず、戦争をさせない拠り所としての役割を担ってきたことも事実で、市民運動と結合して戦争を回避させることは可能であると強調されました。質疑・応答の中でも、危険な動きを止める力は市民が運動を強め、野党を、そして政権を動かすしかないと重ねて強調されました。

今回は損保9条の会と生保9条の会の共同開催でした。講演に先立ち、生保のなかまで活動する「朗読の会こだま」の皆さんが、作詞家なかにし礼さんの「平和の申し子たちへ—泣きながら抵抗を始めよう」を披露し、参加者の喝さいを浴びました。

講演会終了後にはいつもの中華料理店で、他の会の仲間を含め大いに交流を深めました。